

いばらき教員養成セミナー（1期）を開催しました！

茨城県教育研修センター

平成29年9月6日～7日、99人の大学1，2年生を迎え、茨城県立歴史館、茨城県教育研修センター、笠間市内の小学校・中学校・高校・特別支援学校を会場に、「いばらき教員養成セミナー」（1期）を開催しました。このセミナーは、教職に関心のある大学生に教員の魅力を伝えるとともに、教員志望への意欲を高めていただくことを目的として一泊二日で実施したものです。

第1日は、構成的グループエンカウターの演習、歴史館研究員による模擬授業と指導者の視点での展示見学のほか、水戸市立緑岡小学校市毛久美子教諭、茨城大学教職大学院生市毛美沙季さんの体験発表を行いました。夜には、笠間市内の学校の若手教員8人と茨城大学教職大学院生5人を招いてナイトセミナーを実施し、受講者は、教職についての疑問などについてアドバイスをもらいました。第2日は、笠間市立宍戸小学校、友部小学校、友部第二小学校、友部中学校、県立友部高校、笠間高校、友部特別支援学校で、児童・生徒や教員と交流させていただきました。

なお、第1日については、テレビや新聞でも紹介されました。

【参考】いばキラTV <http://www.ibakira.tv/movies/view/101153> ※動画をご覧ください

友部小学校



友部第二小学校



友部高校



受講者アンケートの記述から【抜粋】

2日間、教師になるということはどういうことなのかを考えながら体験できたので、とてもよかった。2日目の学校訪問は、とてもよい体験ができた。実際に、小学校に行き子どもたちとふれ合う中で、関わり合う楽しさや、伝えて教えることの難しさを感じることができた。この2日間、実りある2日間であった。教育実習前に、子どもたちと関わり合うことができ、実習に向けての気持ちを高めることができた。

教員を目指している者として、教員を目指す仲間同士で行う研修は、より子どもと関わる時の姿勢や志、理想とする教師像について考えさせられました。どの講義、演習もとても楽しく、この2日間で所属大学や出身地、学年を超えた友達も出来ました。今回出会ったこの友達には、これからの大学の勉強や採用試験の勉強において、大きな心の支えになると思います。また、一番印象に残ったのは、小学校での実習です。担任の先生方が、教室に施す工夫や授業の仕方、子どもたちへの配慮など、実際に見ないと気付かないことばかりで、本当に良い経験でした。茨城県がとても素敵なおとこなんだと改めて実感し、私の地元で教員を目指すか、茨城で教員を目指すか悩みそうです。

このようなセミナーに、大学1年生で参加できて、本当に良かったと思いました。2日間の短い期間だったけど、現場の先生のお話やセミナー生との関わり、たくさんの人に恵まれてとても充実していました。来年のセミナーも絶対参加したいです!!子どもたちの笑顔は本当にキラキラしていて、とてもパワーをもらいました。このセミナーを通して、教員になるという夢がより一層強くなりました。ありがとうございました。

来年以降どうしたらよいか考えていた2年の夏という時期に、このような企画をしてくださりありがとうございました。同じ教師を目指す仲間と出会って話せたことで、大きな刺激を受けましたし、これからどうするかをよく考える良い機会になりました。不安や悩みを話せる、アドバイスをもらえる機会をありがとうございました。

今回の研修では、普段なかなかできない貴重な体験をたくさんすることができました。特に、2日目の体験研修では、初めての経験ばかりで驚くことも多かったのですが、その分学ぶこともたくさんあって、将来教員となったときに役に立つ経験になりました。そして、今までよりもさらに、特別支援学校の教員となって、障害のある子どもたちの未来に貢献したいという思いが強くなりました。